

第45回 札幌支部高等学校春季剣道大会開催要項

- 1

主 催

札幌剣道連盟 北海道高等学校体育連盟札幌支部
- 2

後 援

札幌・石狩学校剣道連盟
- 3

主 管

北海道高等学校体育連盟札幌支部剣道専門部
- 4

期 日

令和6年5月11日（土）
開 場 8：10 受付・練習時間 8：30～ 9：20 審判会議 9：00
開 会 式 9：30 競技開始 10：00
- 5

会 場

北広島市総合体育館 北広島市共栄315番地2 TEL011-372-0808
- 6

参 加 資 格

(1) 年齢は平成18年4月2日以降に生まれた者とする。ただし、出場は3回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。
(2) 転校生で転校後6ヶ月未満の者は出場できない。（一家転住の場合はこの限りではない。）
(3) 全日制、定時制、通信制の混成は認められない。
(4) 主催大会参加者災害補償制度に加入した者・加入の意志がある者。
- 7

チー ム の 編 成

1校1チームとし、監督1名、マネージャー1名、選手5名、補欠2名の計9名（男・女）とする。
但し、選手3名以上であれば大会の出場を認める。（3名の場合のオーダーは、中堅・副将・大将とする。4名の場合のオーダーは、次鋒・中堅・副将・大将とする。）
- 8

組 合 せ

支部剣道専門委員が抽選を行う。
前年度新人戦男女団体I部の上位8校をシードとする。
組合せは、4月25日(木)の抽選会終了後に札幌支部高体連剣道専門部ホームページに掲載予定。
- 9

シ ー ド 権

本大会の上位チーム（男女ともにベスト8）を本年度高体連札幌支部大会のシード校とする。
- 10

試 合 方 法

(1) 試合は、すべてトーナメント方式によって行なう。
(2) 試合及び審判は、（財）全日本剣道連盟の「剣道試合及び審判規則、同細則」、ならびに北海道高体連剣道専門部申し合わせ事項による。また、新型コロナウイルス感染症が収束するまでの暫定的な試合・審判法を適用する。
(3) 試合時間は男女ともに4分3本勝負とし、勝負の決しない場合は引分けとする。勝者数、取得本数がともに同数の場合は、代表者戦（4分1本勝負、時間内に勝敗が決しない場合は、延長戦を4分ずつ区切り、延長戦2回ごとに休息（深呼吸）・休憩（給水）を繰り返し、勝敗の決するまで行う。）により勝敗を決する。
★ (4) 参加選手はマウスシールドの着用を必須とし、面マスクの着用は任意とする。
- 11

申 し 込 み

(1) 申し込みは、令和6年4月22日（月）までに参加申込書を郵送と電子メールで申し込んでください。
申込ファイルは高体連札幌支部剣道専門部ホームページ（<http://www.kendo-sapporo.hokkaido-c.ed.jp>）の「メニュー」にある「申し込みファイル」のボタンを押して、春季大会の「ファイル」をダウンロードして下さい。「ダウンロード」に記載してある注意書き、メニューの「顧問の皆様へ」にある「入力に関する詳細な説明」をよく読み、申し込みファイルに入力し、電子メールに添付して送信するとともに、入力後に自動で作成される申込み書を印刷して郵送してください。また、参加料の入金も忘れずに行ってください。入金が遅れた場合、各校で入金の上、札幌剣道連盟から受領し大会会場に持参して頂くことになります。

送信先：uene@hokkaido-c.ed.jp （4月22日(月)まで。期日厳守）

- 2

申込先

〒004-0069 北海道札幌市厚別区厚別町山本750-15 北海道札幌厚別高等学校 植根 由起まで
- 3

参加料

1チーム（男・女別）7,000円を4月22日（月）までに払込取扱票で振込下さい。
- 12

参加上の諸注意

★ (1) 剣道用具確認書を大会当日の朝に受付へ提出すること。
(2) 申し込み後の登録選手の変更は認めない。但し、病気・怪我・転校等で変更せざるを得ない場合は、前日までに専門委員長へ連絡をし、試合当日の審判会議前までに校長印を押印した選手変更願を提出すること。その場合、専門委員会で検討し、変更を認めることもある。
(3) 参加選手は、前垂れに横15cm、縦25cm以内の黒生地布を縫い付け、上部に校名を横書きで下部に姓を縦書きで記入すること。字体は、楷書で白色とする。同一学校内に同じ姓の選手が複数いる場合（同性で）は、該当選手全て名札に名の一文字を記載すること。（チョーク等の記載ではなく布等を縫い付けること。）
(4) 竹刀の長さは、117cm以下、先皮の長さは5cm以上、剣先の太さは男子26mm・女子25mm以上とする。ちくとう部直径（竹刀先端部より8cmのちくとう対角最小直径）は男子21mm・女子20mm以上とする。また、竹刀は先端部をちくとうの最も細い部分とし、先端から物打に向かってちくとうが太くなるものとする。
(5) 竹刀の重さは、男子480g以上、女子420g以上とする。
(6) 面ヒモの長さは、40cm以内に揃えること。また、面ヒモは、物見の真後ろで結ぶこと。
(7) 選手の服装は、男女とも紺（黒）または白色とする。
(8) 紅白の目印（長さ70cm・幅5cm）をチーム人数分各校で用意すること。
(9) 竹刀の柄皮に学校名・個人名を記入すること。（男子は黒マジック、女子は赤マジック）
(10) カーボン竹刀の使用は認める。（メーカーはハセガワに限定）
(11) オーダー用紙（掲示用）は、校名・選手名を記入の上、学校名入りの封筒に男女別に入れ、大会当日持参して、試合会場に提出をしてください。試合終了後は、各チームで保管し、会場移動の際には各チームが責任を持って、会場に提出すること。（男子…黒字、女子…赤字）

チームオーダー用紙（例）						
仮名（札幌光陵高校）						
	（校名）	（先）	（次）	（中）	（副）	（大）
20cm	札	鹿	山	鶴	鎌	本
	幌					
	光					
	陵	内	口	丸	田	杉
└ — — — — 78.0cm — — — — ┘						

- (12) 面金を黒塗りにした面など、通常の配色でない面の使用は禁止する。